

令和2年亀岡市議会定例会令和3年3月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>奥野 正三 (新清流会) 3月3日(水) 10:00~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 市長の政治 姿勢について</p>	<p>本年度の予算執行と次年度予算について問う。</p> <p>(1) コロナ禍での本年度予算は計画どおり執行できたか。</p> <p>(2) 令和3年度予算は前年度比10.4%増となっており、新規の事業が多く編成されているがその概要と必要性は。また、その財源は。市長2期目のかめおか・未来・チャレンジビジョンIIについて問う。</p> <p>(3) 子育て・教育で憧れのまちについて問う。</p> <p>① 亀岡型自然保育の実施、子育て世代のサポートの充実、子どもの貧困対策としてどのような事業が進められているのか。</p> <p>② 学校施設の環境改善、トイレの臭気対策・洋式化、体育館の雨漏りの対応は。</p> <p>③ アレルギー対応のデリバリー弁当導入の対応は。</p> <p>④ GIGAスクール構想の対応は。</p> <p>(4) いくつになっても笑顔で健康に暮らせるまちについて問う。</p> <p>① 亀岡会館・中央公民館がなくなった中で、生涯学習活動などを行う代替施設の設置に対する考えは。</p> <p>② 健康維持のためのフレイル対策や介護予防・認知症対策の取組は。</p> <p>(5) スポーツ・観光・自然で賑わいのまちについて問う。</p> <p>① 亀岡まるごとスタジアム構想で、今後さらに整備を計画しているスポーツ施設はあるのか。</p> <p>② 今後さらに各地域で広く市民が憩える場をつくる考えは。</p> <p>③ コロナ収束後のスタジアム・ドラマ館跡を核とした賑わいづくりの施策は。</p> <p>(6) 豊かな自然と美しい景観を守り育てるまちについて問う。</p> <p>① プラスチック製レジ袋提供禁止条例が1月1日から施行され2カ月が過ぎたが市民からの声とその対応は。</p> <p>② ポイ捨て等禁止条例成立後の積極的な啓発活動が必要と考えるがどうか。</p> <p>③ 亀岡ふるさとエナジー(株)による再生可能エネルギーの寄与度は。また、今後の再生可能エネルギーの施策は。</p> <p>④ 亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想は抽象的であり、どのような計画を「いつ」「どこで」など具体的な計画はあるのか。</p> <p>(7) 経済がいきいきと躍動するまちについて問</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>う。</p> <p>①湯の花温泉に新たな施設工事が進んでいるがどのくらいの規模でいつ頃に完成するのか。</p> <p>②篠インター周辺の工業団地の整地完了と誘致活動はいつ頃か。また、どのような業種が関係してくるのか。</p> <p>③亀岡駅北土地区画整理事業はどのくらいの規模でいつ頃に完成するのか。</p> <p>(8)安全安心で住み続けられるまちについて問う。</p> <p>①国道9号ダブルルート化が提案されてからの計画が見えてこない。具体的なルートなど早急に決定が必要と考えるがどうか。</p> <p>②国道423号の整備について今後の予定は。また、大阪府側の整備が必要と考えるがどうか。</p> <p>③既設照明のLED化と安全安心な通学路・生活道路と併せて防犯対策としてLED照明の増設が必要と考えるがどうか。</p> <p>④総合防災力の効果を図るため地域版ハザードマップの作成を支援するとあるが現在の進捗状況は。</p> <p>⑤現在法定耐用年数を超過している水道管はないのか。</p> <p>⑥本市の水道管の耐震化率と今後の計画は。また、浄水施設・配水池の耐震化は。</p> <p>(9)付加価値の高い農産品物で地域ブランド力を持つまちについて問う。</p> <p>①国営農地再編整備事業による基盤整備と営農体制の支援をするとあるが具体的な策は。</p> <p>②6次産業化による新たな産業を支援するとあるがどのような取組か。</p> <p>(10)市民と協働でより信頼される市役所について問う。</p> <p>①信頼される市役所づくりは市民との接点である窓口の対応が一番と考えるがどうか。</p> <p>②かめおか多文化共生センターの利用者はどのような相談内容で来られているのか。</p> <p>③外国の方にも安心して住みやすい亀岡となるよう一層の体制確立に向けての所見は。</p>	
2	<p>赤坂マリア (緑風会) 3月3日(水) 11:20~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 亀岡市の人口減少について</p> <p>2 人権啓発について</p>	<p>亀岡市の人口減少について問う。</p> <p>(1)2030年には、かなりの人口減少が予想されるが、どのようにして最小限に食い止めるのか。</p> <p>人権啓発について問う。</p> <p>(1)パートナーシップ宣誓制度による、本市独自の取組や条例制定についての建設的な考え方は。</p> <p>(2)LGBTQ多種多様な人たちに対して、過ごしやすく働きやすい環境づくりについて</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>の考えは。</p> <p>(3) 女性参画促進について、どのような支援をしていくのか。</p>	
	3 資源循環・ごみ減量・資源化について	<p>資源循環・ごみ減量・資源化について問う。</p> <p>(1) JR4駅周辺の商業関係者と協力し、店舗前等にごみ箱を設置する等、進んだ活動をすべきではないのか。</p> <p>(2) JR4駅での喫煙ブース設置の進捗状況は。</p> <p>(3) 埋立てごみ中間処理事業によって、どのくらい削減されるのか。</p> <p>(4) 家庭から出るごみの分別を市民に周知徹底するために、どのような取組を考えているのか。</p> <p>(5) ごみの回収場所を増やして、利便性を上げる考えは。</p> <p>(6) 子どもたちへのマナー教育の取組は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	4 道路施設の整備について	<p>道路施設の整備について問う。</p> <p>(1) 市内の今後の道路計画は。</p> <p>(2) 市内の小・中学校の近隣エリアに係る歩道等の今後の安全対策は。</p> <p>(3) JR並河駅前の踏切内道路の拡張予定は。</p> <p>(4) JR4駅内外のバリアフリー計画は。</p> <p>(5) 国道9号の京都市への新たなルートとは。</p> <p>(6) 京都方面に向けての事業化も大切であるが、大阪方面に目を向けて、国道423号を整備すべきではないのか。</p> <p>(7) 市道湯ノ花温泉線の補修工事はいつ始まるのか。</p> <p>(8) 市内主要道路の整備や今後の計画は。</p> <p>(9) 市道中矢田篠線の整備の進捗状況は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	5 高齢者福祉問題について	<p>高齢者福祉問題について問う。</p> <p>(1) 高齢者の自立支援はもとより、一人暮らしのお年寄りの見守りについて、どのような連携をして、支援の充実を図るのか。</p> <p>(2) 認知症の方の家族支援、介護支援、本格的なケアについての取組は。</p> <p>(3) 障がいのある方への雇用促進についての考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	6 セーフコミュニティについて	<p>セーフコミュニティについて問う。</p> <p>(1) セーフコミュニティの認知度がまだまだ低い、どのように周知していくのか。</p> <p>(2) 防犯カメラの設置があまりにも少ないが、今後の計画は。</p> <p>(3) あらゆる犯罪から市民を守り、安全・安心を実感できる亀岡市の取組は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	7 公共交通について	<p>公共交通について問う。</p> <p>(1) 取り組むべき課題とは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		(2)地域に根差した持続可能な公共交通の実現とは。	
	8 学校教育・就学援助について	<p>学校教育・就学援助について問う。</p> <p>(1) 学校教育の中でも大切な就学援助相談体制、特に貧困対策をどのように改善していくのか。</p> <p>(2) 低所得者世帯・ひとり親家庭に対して、就職のあっせんサポート体制は整っているのか。</p> <p>(3) 低所得者世帯の子どもたちが、学習塾やスポーツ教室等へ通うためのサポート体制は整っているのか。</p>	市長 所管部長
	9 農業・林業について	<p>農業・林業について問う。</p> <p>(1) 農業・林業の担い手育成についての課題は。</p> <p>(2) 新規就農者への支援・サポート体制とは。</p> <p>(3) 農福連携の取組とは。</p> <p>(4) 国営緊急農地再編整備事業の余部・安町工区（余部町丸山付近から・安町幼稚園の前の国道372号を挟み、向かい側）のほ場整備の一部を除外し、ガレリアかめおかとつなげ、市民のためのスペースとして活用してはどうか。</p> <p>(5) 曾我谷川河川工事でお世話になった、余部町の特別養護老人ホーム亀岡たなばたの郷前の国道372号を挟み、向かい側に住む住民に対して、市内の新しい土地を提供し、移転してもらうことはできないか。</p> <p>(6) 有害鳥獣対策についての新しい取組は。</p>	市長 所管部長
	10 商業について	<p>商業について問う。</p> <p>(1) 京都スタジアムに訪れる新たな客層を取り込む仕組みづくりとは。</p> <p>(2) 観光振興ビジョンについて、地権者も含めた今後の取組は。</p> <p>(3) JR亀岡駅南の活性化の取組は。</p> <p>(4) 小規模・中小事業者の支援体制とは。</p>	市長 所管部長
	11 観光について	<p>観光について問う。</p> <p>(1) 現状と今後の取り組むべき課題とは。</p> <p>(2) 三大観光や京都スタジアムを中心とした観光振興の推進とは。</p> <p>(3) 亀岡市観光協会をより改善するために、どのようにしていくのか。</p>	市長 所管部長
	12 行政運営について	<p>行政運営について問う。</p> <p>(1) 様々な問題に挑戦する意識と能力を持った職員をどのように育成していくのか。</p> <p>(2) 市民に信頼される行政運営とは。</p> <p>(3) 組織改革するためには、まず何が必要か。</p>	市長 所管部長
	13 財政運営	<p>財政運営について問う。</p>	市長

		について	<p>(1) 現在行われている事業の見直しは行うのか。</p> <p>(2) 公共施設にかなりの財源が投入されているが、これからの取組は。</p> <p>(3) 人口減少が激しく財源も確保しにくい中、これからの時代は、地方財政が危ないと言われているが、持続可能な財政運営をどのように行っていくのか。</p>	所管部長
3	<p>長澤 満 (共産党議員団) 3月3日(水) 13:40~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 市政の基本方針について</p> <p>2 プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例の施行について</p> <p>3 JR亀岡駅北及び駅南のまちづくりについて</p>	<p>第5次亀岡市総合計画（以下「総合計画」）の「目指す都市像」は、「SDGs未来都市」として先駆的な取組を進め、あらゆる分野におけるまちづくりについて、次の時代をリードするまちを「リーディングシティ」と位置づけるとし、総合計画に基づく初年度の施政方針と予算案が提示された。それらを受け、市政の今後の課題について問う。</p> <p>(1) 市政に対する市民参画について、一般的に市民が政策の立案・執行に参画するほど政策の内容は豊かになる。総合計画の策定過程、マルシェ型事業など、市民の参加を促す事例がみられる一方、施策に関わる事業者等の意見反映、各種の市民公募の状況など、課題のある事例もみられる。「リーディングシティ」を掲げる本市として市民参画の推進をどう考えるのか。</p> <p>亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例は本年1月1日に施行され、本年1月～2月を「スタートアップ期間」としてきた。</p> <p>(1) 本市としてスタートアップ期間にどのような問題や課題を把握し、今後どのように対応しようと考えているのか。</p> <p>(2) 飲食店のテイクアウト等は、代替の紙袋やマイバッグでの対応が難しい場合もあると考えるがどうか。</p> <p>(3) 当該レジ袋の禁止が各事業者の経営の向上につながるように、本市及び事業者において今後どのような対応が必要と考えるのか。</p> <p>(4) これらを含む今後の課題について、事業者やその団体、市民の率直な意見を汲み取る機会を設けるべきであると考えているがどうか。</p> <p>JR亀岡駅北及び駅南のまちづくりが進められており、総合計画を受けて今後本格的な進行が見込まれる。</p> <p>(1) 駅北の良好な環境のまちを形成するため、建物の種類、高さや形状について、どのような根拠により、どのように誘導するのか。</p> <p>(2) 駅北、駅南及び周辺の一帯における水害防止について、アンダーパス部分の浸水対策を含め、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 駅南における民間事業者によるまちづくり</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 当面のコロナ禍対策とその後を見通した商業振興施策について</p>	<p>について、本市は市民本位の観点からどのように関与し、どのように誘導するのか。</p> <p>(4) 駅北及び駅南地区と既存の市街地とを結ぶ次の道路整備については、どのような方針であるのか。</p> <p>①市道クニッテルフェルト通について、頼政塚交差点左折部分の工事見込はどうか。歩道の整備を検討すべきではないか。</p> <p>②府道亀岡園部線の市街地部分の整備について、期待と不安の声があり、両面に配慮して進めるべきと考えるがどうか。</p> <p>当面のコロナ禍対策に関し、国は従前の「持続化給付金」等の廃止、当面の「緊急事態措置協力金」、今後の「事業再構築補助金」の創設を打ち出し、京都府も一定の助成制度を実施している。その下で、本市の当面のコロナ禍対策とその後を見通した商業振興施策について問う。</p> <p>(1) 昨年来の支援施策を検証し、国や京都府の支援施策も勘案し、臨時交付金(第3次)の活用の検討を含め、需要喚起と資金支援の両面でどのような振興施策を考えているのか。その資金支援において国や京都府の施策の隙間を補う本市の施策が必要ではないか。</p> <p>(2) 市内の各所で、食料品等を供給する各スーパーと併存しながら、多様な小売店、飲食店、サービス店が集合・連携してコミュニティを支える役割を果たしている。そのような地域商業の振興のために、個店への支援と集合・連携への支援の基本的な考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 本市の生活保護行政について</p>	<p>コロナ禍を通じて、国民のセーフティネットとしての生活保護制度の役割が再認識され、国も最近では、生活保護申請に係る扶養照会は義務ではないとの国会答弁をするなど柔軟な運用を示唆している。この柔軟な運用とは次の3点を想定する。「扶養照会は、相談者・申請者の家族関係に配慮し、その了解の下に必要最小限度で行うこと。」「資産保有について、生活や生業に必須の車両や設備の保有を柔軟に認容すること。」「稼働能力について、心身の条件、稼働可能な職種の如何を柔軟に評価すること。」このような柔軟な運用をすべきとの観点から、この3点に係る所見を含め、本市の生活保護行政(平成29年度～本年度)について問う。</p> <p>(1) 12月議会で最近3カ年度の保護の申請に対する却下は、資産・収入、扶養関係の理由を含め20件と答弁された。それらの申請者から苦情や不服の申し出はあるか。</p> <p>(2) 保護の申請前の相談の段階で、扶養照会、資産保有、稼働能力について説明した結果、相談者が思案して申請を断念したり、取り下げたりした事例はあるか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>6 本市の西部及び南部における小・中学校の在り方について</p> <p>7 本市の新火葬場整備計画について</p>	<p>(3) 保護の決定後、運用の段階で、被保護者の扶養関係、資産保有、稼働能力を評価して、保護の停止や廃止を警告したり、実行したりした事例はあるか。</p> <p>本市教育委員会は、育親中学校ブロック協議会で3小学校の統合等の選択肢を示し、3小学校区ごとの説明会を実施することとし、別院中学校ブロック協議会では別院中学校を南桑中学校に編入する案を示し、地域に説明に入ることとした。それぞれ地元への説明が進められていると伺う。一方、12月議会で、学級人数の多いことが学力向上をもたらし、また複式学級が学力低下をもたらすとの客観的データはあるかとの質問に対し、そのようなデータはないと答弁された。</p> <p>(1) 両中学校ブロックにおけるそれぞれの地元説明の進捗状況、住民の意見表明や合意形成の状況は。</p> <p>(2) 当初の両案にこだわることなく、住民の意見を十分に汲み取り、小規模な学校の特長を生かして存続を検討すべきと考えるがどうか。</p> <p>新火葬場整備計画について、令和元年度に測量調査・地質調査が実施され、今般令和3年度予算案で境界確定経費が計上された。</p> <p>(1) 新火葬場整備計画に関する地元への説明や合意形成の状況はどうか。その進捗を受けて今般の境界確定経費が計上されたのか。</p> <p>(2) 令和2年3月議会において、令和5年度から7年度に見込まれる現火葬炉の全面改修により、新火葬炉の使用年数は一般的に10年から15年であり、その全面改修と新火葬場建設との二重投資にならないようにしたいとの答弁がなされた。その見地からして、また公共施設の長寿命化の観点から、新火葬場の稼働は早くても令和5年度から10年後、すなわち令和15年度以降でよいのか。</p> <p>(3) 整備計画どおりの建設を想定した派生的課題として、北西方面から見た丸山一帯の稜線の眺望をどう想像し、評価するのか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>藤本 弘 (公明党議員団) 3月3日(水) 15:20~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>市政運営に対する所信表明で述べられたとおり、これからはどの自治体においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策とコロナ禍における社会経済活動支援が喫緊の課題となってくる。亀岡市においても2月8日に、1億2,000万円の追加補正が生まれ、同日には、「亀岡市新型コロナウイルスワクチン接種実施本部」及び「新型コロナウイルスワクチン接種推進プロジェクトチーム」が設置され、2月18日には「亀岡市新型コロナウイルスワクチン接種実施計画」が発表された。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 ふるさと納税について</p>	<p>無利息・無担保の融資が、民間金融機関・政府系金融機関ともに延長がなされ、また中小事業者向けの持続化給付金や雇用調整助成金等の延長も検討されている。これらの相談窓口は市商工観光課や亀岡商工会議所であるが、今も継続しているのか。</p> <p>②地方創生臨時交付金を活用した、一時的な雇用の機会を創出する事業が各地で展開されているが、亀岡市ではどうか。</p> <p>③生活福祉資金（緊急小口資金）貸付限度額が60万円増額されたが、特例貸付を借りきってもなお厳しい人には、どのような支援をしているのか。</p> <p>④所得の低いひとり親家庭への給付金支給や就労・居住支援等の総合的な対策は。</p> <p>来年度の一般会計予算は、364億6,800万円と前年度比10.4%増で、過去2番目の規模となっている。また、歳入では、コロナ禍で市税収入が減少し100億円を割り、97億7,000万円となったが、ふるさと力向上寄附金で12億円を財源として計上するなど、今や、亀岡市においても、ふるさと納税は貴重な財源となっている。</p> <p>(1) ふるさと納税の現状（件数と金額）と今年度の見込みは。</p> <p>(2) 本市から他市へのふるさと納税流出額は。</p> <p>(3) 今年度は、コロナ禍の影響で、返礼品に料亭の味・おせち料理セットが好評であったと聞かすが、返礼品に占める割合と金額は。</p> <p>(4) 新たな返礼品の取組として、①亀岡牛と京野菜の鍋セット②亀岡牛のすき焼き鍋セット③牡丹鍋セット④丹波松茸鍋セット⑤ふるさとの味・各種おでんセット等、おせちに代わる鍋とおでんセットの新規返礼品の開発はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 河川・道路整備について</p>	<p>亀岡市の経済発展にとって欠かすことができないのが、河川と道路整備である。現在も、宇津根橋の架け替え工事、国道9号・犬飼川の整備、市道馬堀停車場篠線の国道9号への延伸工事、篠町篠企業団地の整備、JR亀岡駅北土地区画整理等、着々と整備工事が進められている。</p> <p>(1) 台風のたびに洪水や危険な水位となる雑水川の拡幅整備について問う。</p> <p>①今まで10数年かかっても遅々として工事が進まないのは、下流の春日橋・春日小橋の拡幅整備が進まないからとされてきたが、現在、クニッテル通り、春日坂交差点のコンビニが閉店し撤去された。工事にかかるのは今がチャンスであると思うが、府南丹土木事務所を通し、地権者と交渉しているのか。</p> <p>②万一にも、転売となり、建物等が建つと、工</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>事はさらに5年・10年と遅れることになるが、今後の見通しは。</p> <p>③雑水川拡幅整備事業の完成には、おおむね30年かかると言われているが、完成目標は。</p> <p>(2) 国道423号法貴峠の復旧工事と法貴バイパスの進捗状況について問う。</p> <p>①平成30年7月豪雨による国道423号法貴峠の復旧工事については、途中、迂回路もできているが、完成はいつになるのか。</p> <p>②国道423号法貴バイパス、事業延長3.6キロメートルについては、文化財調査や用地買収が鋭意進められているが、進捗状況はどうか。また、完成予定は。</p> <p>(3) 国道9号ダブルルートの実現について問う。</p> <p>①京都府の「京都のみち2040」に、将来に必要な広域道路ネットワークの一つとして、京都亀岡方面が上げられている。具体的なルートは示されていないが、市としてはルートを明確にし、要望していきべきではないのか。</p> <p>②令和2年1月17日、2市1町で構成する国道9号ダブルルート整備促進協議会の呼びかけで、初めて意見交換を行ったが、今後の勉強会の予定は。</p> <p>③国道9号ダブルルートについては、第5次亀岡市総合計画にも明記されているので、桂川市政の中で明確にしていきたいと思うがどうか。</p> <p>(4) 地域高規格道路の実現について問う。</p> <p>①第5次亀岡市総合計画（基本計画）では、「阪神地域と南丹地域を結ぶ京都中部阪神連絡道路の実現に向け、沿線自治体や経済界と連携し取り組む」とあるが、どのようなものか。</p> <p>②促進に向けて具体的な協議は進展しているのか。</p>	<p>南丹市美山町や京都市右京区京北町では、新幹線のルートに当たっており、住民説明会が行われているが、自然への影響や残土処理等について、慎重な調査を求める声が上がっている。また、工事は京都・大阪市内は地権の及ばない地下40メートルより深い大深度地下をトンネルでくりぬくとしている。識者からは「京都市内に入れば琵琶湖に匹敵するような水脈があり、その下の岩盤がどのような地層になっているのかまだよく分かっていない。反対するものではないが、しっかり調査する必要がある」との声も出ている。</p> <p>(1) 北陸新幹線促進協議会がある以上、2市1町で協力して当たるべきであると考えがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>
	<p>4 北陸新幹線について</p> <p>5 企業誘致に</p>	<p>第5次亀岡市総合計画（基本構想）の中に5つ</p>		<p>市長</p>

		<p>ついて</p> <p>6 中学校給食について</p>	<p>の重点テーマがあり、その5番目に「次代をリードする新産業を創出するまちへ」とある。</p> <p>(1) 篠町で開発が進められている篠町篠企業団地は、今年度内に企業進出が計画されていると聞くが、分譲開始はいつからなのか。</p> <p>(2) もうすでに分譲予定地は予約が入っていて満杯であると聞くが、現状はどうか。</p> <p>(3) 過日、市長は、日本電産の社長とお会いになったと聞くが、企業誘致について、どのように考えているのか。</p> <p>中学校給食について問う。</p> <p>(1) 現在、中学校で、デリバリー弁当を利用している生徒は何人で、生徒全体の何%なのか。</p> <p>(2) 第5次亀岡市総合計画（基本計画）では「中学校給食の在り方についても、調査・研究する」とあるが、どのようにするのか。</p> <p>(3) 中学校給食を実施しないのは、どのような教育理念に基づくものなのか。</p> <p>(4) 第5次亀岡市総合計画（基本構想）では、重点テーマの第1に「子育てしたい、住み続けたいまちへ」とあるが、この思いに反するのではないのか。</p> <p>(5) ふるさと納税を活用した中学校給食の実施を考えてはどうか。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
5	<p>齊藤 一義 3月4日(木) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 ウイズコロナ・アフターコロナ社会について</p>	<p>ガレリアかめおか内の「かめまるランド」は好評であるが、付き添う大人も含め多くの来場者でクラスタの発生が懸念される。</p> <p>(1) COVID-19予防対策として抗ウイルスコーティング等の対策で様々な細菌を不活化し、安全・安心の「こどものあそびば」とすることについての考えは。</p> <p>(2) 市役所庁舎で特に来庁者が多い1階市民課タッチパネルやトイレ、エレベーターにも対策が必要と考えるがどうか。</p> <p>(3) 抗ウイルス対策ができて、市民が安心して商店を利用できる市内事業者等の補助制度導入の考えは。</p> <p>学識者によると選ばれるまち・住みたいまちにはそこで働く場があり、家庭を持ち家族が成長するイメージを思い描けることが大切だと言われている。</p> <p>(4) 現在、篠インター付近で民間業者において企業団地の造成が行われているが、現在の進捗状況は。</p> <p>(5) 今後、他に企業団地を増設し、企業を誘致して雇用や税収の確保により、さらに市民福祉の増進につなげ活力あるにぎわいのまちづくりが必要であると考えがどうか。</p> <p>(6) 計画があるとしたなら、何年を目途に造成整備の完成を考えているか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 道路・インフラ整備等について</p>	<p>次代をリードする新産業を創出するまちといえば、本市には京都先端科学大学がある。産官学連携を強力に進めアフターコロナ社会へ共に舵を取るべきと考える。</p> <p>(7) 京都先端科学大学や日本電産と連携し、「(仮称) 亀岡シリコンバレー構想」でウィズコロナ時代に向かう考えは。</p> <p>(8) 市役所地下に改装中の「開かれたアトリエ」を産学官交流の場とスタートアップ誘致のサポート拠点とし、新産業を創出するまちづくりを考えてはどうか。</p> <p>高度経済成長期には阪神圏からの移住(東西別院町・畑野町などの西部地域)等が本市の人口増要因の一つと考えることから阪神間のアクセス向上が必要と考える。</p> <p>(1) 阪神間からの物流の要である、国道423号法貴峠バイパス事業の現在の進捗状況は。北大阪急行電鉄の延伸で、2023年開業予定の「箕面萱野駅」により本市から大阪中心市街地にアクセスがよくなる。</p> <p>(2) 西別院町から箕面市止々呂美間の国道423号整備の協議を近隣市町と密にしてはどうか。</p> <p>本市は物流拠点であるトラックターミナルや工業団地を創設してはどうかと思うが、災害時に陸の孤島となる本市の対策が必要と考える。</p> <p>(3) 国土交通省の「重要物流道路制度」に指定していただき、平常時・災害時を問わず安定的な輸送の確保についての考えは。</p> <p>世界に誇る日本人の道徳観を育てたと言っても過言ではない、石門心学の祖、石田梅岩先生生誕地の整備は大変素晴らしいと考える。</p> <p>(4) 府道東掛小林線の東別院町大野地区で狭小な一方通行区間がある。梅岩生誕地整備と合わせて道路拡幅を京都府に要望するべきではないか。</p> <p>通勤通学や観光客の玄関口であるJR亀岡駅南口の定期バス・乗用車・送迎バス等、駐停車の混雑で観光客のイメージが好ましくないと考える。また、定期バスが混雑時に定位置駐車が困難との苦情も聞く。</p> <p>(5) 湯の花温泉の各旅館には責任はないが、各旅館の送迎バスを駅北口に統一すれば、駅南口の混雑が少しは緩和されると考えるがどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
6	<p>木村 勲 3月4日(木) 10:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 桂川右岸道路計画の進捗及び桂川右岸河川堤防改修工事の進捗について</p>	<p>桂川右岸の千代川地区・大井地区で、国営緊急農地再編整備事業桂川西工区が実施されている中において、桂川右岸道路の進捗状況について問う。</p> <p>(1) 桂川右岸道路整備計画の進捗状況は。</p> <p>(2) 犬飼川、願成寺川の橋建設の状況は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 亀岡市立小学校及び中学校の再編計画について</p> <p>3 全国的に増加している教職員のセクハラ対策について</p> <p>4 コロナ禍における自殺者増加の対策について</p>	<p>(3) 桂川右岸河川堤防改修工事の進捗状況は。</p> <p>(4) 桂川の樹木伐採工事が実施され、右岸堤防道路を大型車両が通行しているが、問題はないのか。</p> <p>ここ数年、本市の児童生徒数の増減が、地域によって大きく変化している。この中において、小中学校再編整備計画について問う。</p> <p>(1) 小学校区の再編については、どのように考えているのか。</p> <p>(2) 中学校区の再編については、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 大井小学校区では、現在、大成中学校と南桑中学校に分かれて進学しているが、今後変更予定はあるのか。</p> <p>亀岡市において、現在セクハラ的事案は聞いていないが、全国的には増加している。文部科学省は、昨年度に懲戒処分を受けた教職員は273人であり、2018年度の282人に次ぐ過去2番目の数と発表している。本市に問題が発生した際の対応について問う。</p> <p>(1) 本市の防止策のマニュアルは作成されているのか。</p> <p>(2) どのような研修を行っているのか。</p> <p>(3) 誰もが報告できるホットラインは設置されているのか。</p> <p>警視庁と厚生労働省は、2020年の自殺者数は、前年より750人増加し2万919人と発表している。今年が発生をすべて新型コロナウイルス感染症拡大による結果とするのは性急であるが、コロナ禍における生活苦やDV被害が要因ではないかと言われている。本市としての対策について問う。</p> <p>(1) 多くの自治体が「相談窓口」を設けているが、本市はどのように対策しているのか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
7	<p>田中 豊 3月4日(木) 11:10~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>市長の政治姿勢について問う。</p> <p>(1) 核兵器禁止条約の発効について問う。</p> <p>①核兵器禁止条約が2017年の国連会議で採択され、今年1月22日に発効した。広島・長崎の被爆者をはじめ、「核兵器のない世界」を求める世界の多数の政府と市民社会の共同の力の歴史的な結果と考えるがどうか。</p> <p>②こうした新しい世界の中で、これに背を向けているのが日本政府である。日本政府は、核保有国と非保有国の「橋渡しをする」と繰り返しているが、実際は、核保有国の代弁者の役割をしている。唯一の戦争被爆国の日本こそ、核兵器禁止条約に署名・批准すべきであると考えます。亀岡市は、2010年8月7日</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>に「世界連邦・非核平和都市宣言」を宣言しているがどうか。</p> <p>③日本政府に対して、署名・批准を求めるべきであると考えるがどうか。</p> <p>(2) 政府は2月9日の閣議で、デジタル社会基本法案など関連6法案を決定し、国会に提出した。法案では、デジタル化に関する基本方針、国・自治体・事業者の責務などを規定している。</p> <p>①マイナンバーに、医師免許などの国家資格をひも付ける改定などを盛り込み、税・社会保障・災害対策に限定されていた利用範囲を実質的に拡大しようとするものであるがどうか。</p> <p>②各自治体が条例で独自に規定してきた地方の個人情報保護制度への全国的な共通ルールの設定、個人情報保護3法の一元化も図ろうとするものであるがどうか。</p> <p>③住民基本台帳や地方税など自治体の基幹事務に関わる情報システムの標準化や国がつくる全国規模の共通クラウドの利用を強いる法案も含まれているが、地方自治を侵害する効能性があるがどうか。</p>	<p>宮前町猪倉地内で、産業廃棄物処理施設を計画されている。</p> <p>(1) 民間の会社が、京都府南丹保健所に令和2年11月13日付けで、京都府産業廃棄物処理施設設置等の手続きに関する条例第5条第1項の規定により、事業計画書を提出しているが、亀岡市として承知しているのか。</p> <p>(2) 設置の目的は、無機性汚泥処理となっているが、どこから排出される汚泥なのか。</p> <p>(3) 搬入される汚泥の検査体制は、担保されているのか。</p> <p>(4) 何台の汚泥運搬車が入ってくるのか。</p> <p>(5) 隣接地には、第二かめおか作業所とグループホームがあり、グループホーム入所者の睡眠に影響を及ぼすのではないのか。</p> <p>(6) この計画に対して、京都府から意見照会があったのか。</p> <p>(7) 意見照会があったとすれば、どのように回答したのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>2 宮前町における産業廃棄物処理施設について</p> <p>3 国の米政策について</p>	<p>今年の稲作の準備が始まっている。JA京都南丹広域営農センターでの水稻種子の申込みは、昨年10月30日、水稻苗の申込みは2月12日に締め切られたが、先日令和3年度経営所得安定対策と米政策というパンフレットが各農家に配布された。</p> <p>(1) point 1の、「農業者(産地)の主体的な取組による需要に応じた生産の推進」で、「令和3年産では、これ以上の米価下落</p>	<p>市長 所管部長</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>を防ぐために、主食用米の過去最大規模の作付転換が必要となる」としているが、本市では、今年の水稲作付面積の目標数値を提示するのか。</p> <p>(2) 提示するとすれば昨年と比較してどうか。</p> <p>(3) 「農業者(産地)自らの経営判断による需要に応じた生産・販売」としているが、国民の主食であるにも関わらず、農業者や産地の自己責任を求めるのはどうかと思うが、所見は。</p>	
8	<p>山本由美子 3月4日(木) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防災減災対策について</p> <p>2 産後ケア事業の充実について</p>	<p>近年、集中豪雨の増加に伴い、全国各地で豪雨災害が頻発している。要配慮者利用施設(社会福祉施設、学校、医療施設その他の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設)の避難体制の強化を図るため「水防法」および「土砂災害防止法」が平成29年6月に改正されたことにより、浸水想定区域や土砂災害警戒区域内に所在する要配慮者利用施設の管理者などは、避難確保計画の作成・避難訓練の実施が義務となった。</p> <p>(1) 亀岡市地域防災計画に定められている浸水想定区域内及び土砂災害警戒区域内に所在している要配慮者利用施設数は。</p> <p>(2) 避難確保計画の作成状況は。</p> <p>(3) 避難確保計画作成への本市の支援の取組は。</p> <p>(4) 避難訓練の実施状況は。</p> <p>(5) 提出された計画や避難訓練の実施状況を定期的に確認していくことについて、見解は。</p> <p>(6) 「気象防災アドバイザー」活用に向けた仕組みづくりについて、見解は。</p> <p>近年では核家族化や晩婚化が進み、産前産後で心身が不安定な時期に家族などの身近な人の助けが十分に得られず、不安や孤独感を抱いたり、うつ状態の中で育児を行う母親が少なからず存在している状況がある。出産後も安心して子育てができるよう、心身のケアや育児などの相談を受ける産後ケア事業を充実させるなど、さらなる支援が必要である。</p> <p>(1) 産後ケア事業の宿泊型、日帰型、訪問型の利用状況は。</p> <p>(2) 令和元年12月に母子保健法の一部を改正する法律が公布された。改正の趣旨を踏まえ、産後ケア事業の対象時期を拡充する考えは。</p> <p>(3) 産後ケア事業を必要とされる方が利用をちゅうちょすることがないよう、自己負担を軽減する考えは。</p> <p>(4) 産後ケア事業の周知が必要であると考えますが、現状と今後の取組は。</p> <p>(5) 産前・産後に体調不良などで支援が必要な場合、家事や育児をサポートする事業の実施</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 がん対策について</p> <p>4 窓口におけるデジタル化について</p>	<p>について、見解は。</p> <p>(6)従来の母子健康手帳を補完する電子母子手帳アプリを導入し、予防接種のスケジュールやタイムリーな情報などを提供できる環境整備を図る考えは。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、がん検診を控える傾向があり、健康上のリスクが高まることへの懸念が指摘されている。検診促進や、正しい知識の普及啓発などが重要であると考え</p> <p>る。</p> <p>(1)定期接種である子宮頸がん予防ワクチンについて、個別通知による情報提供の実施に至った経緯は。</p> <p>(2)個別通知後の接種状況、対象者などからの意見など反響は。</p> <p>(3)接種対象者へ今後どのように情報提供していくのか。</p> <p>(4)コロナ禍での5つのがん検診の受診状況と受診機会を確保するため今後の対策は。</p> <p>(5)府の「生命のがん教育授業」の活用も含め、がん教育の取組状況と新学習指導要領において新たにごん教育についても取り扱うことが明記されたことを踏まえ、今後どのように取り組むのか。</p> <p>(6)がん治療と就労や社会参加の両立を支援するとともに、ウィッグ及び乳房補正具の購入に伴う経済的負担を軽減するため、経費の一部を助成する考えは。</p> <p>地方公共団体においては限られた職員数で行政サービスを維持・向上していく必要があり、人手に代わる新たな仕組みを構築することが課題となっている。</p> <p>(1)24時間365日、年中無休で問い合わせ対応ができるAIチャットボットを導入し、職員の業務効率化、市民の利便性向上を図る考えは。</p> <p>(2)記載台で申請書に記入する市民の負担を取り除く「書かない窓口」についての認識は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
9	<p>平本 英久 3月4日(木) 13:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 こども宅食事業の実施等ひとり親世帯の支援について</p>	<p>コロナ禍でひとり親世帯の孤立化や生活の逼迫が懸念されるが、本市で実施するこども宅食事業等の支援政策について問う。</p> <p>(1)こども宅食事業の実施に向けた対象世帯の状況把握はどうか。</p> <p>(2)こども宅食事業実施について対象世帯の基準や規定はどうであるのか。</p> <p>(3)こども宅食事業を実施するに際して、事業者の数はどれくらいを想定しているのか。</p> <p>(4)こども宅食事業の他にひとり親世帯の孤立化を防ぐ方策は何か検討しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 コロナ禍での消費行動の活性化につながる移動販売支援について</p> <p>3 コロナワクチン接種等、高齢者をはじめ市民の安心と健康維持について</p> <p>4 有害鳥獣による農作物被害対策について</p>	<p>コロナ禍で冷え込む消費行動の活性化を後押ししうる移動販売設備（キッチンカー）導入支援事業について問う。</p> <p>(1) これまでも民間事業者が移動販売を行うための支援を本市として取り組むよう提案してきたが、新たに実施する移動販売設備導入支援はどのようなものか。</p> <p>(2) 移動販売設備導入支援の対象や規定はどのような想定をしているのか。</p> <p>(3) 移動販売設備導入支援を通してどのような成果を期待するのか。</p> <p>(4) 収束が見込めないコロナ禍において買い物弱者に配慮した移動販売も導入すべきと考えるが本市としての考え方はどうか。</p> <p>コロナ禍で、さらに求められる高齢者をはじめ市民の健康維持や安全、安心を守るための政策や体制整備の必要性について問う。</p> <p>(1) 高齢者の健康維持のために行われている特定健康診査の近年の実施及び受診の状況はどうか。</p> <p>(2) 市民の関心事であるワクチン接種に向けた本市としての体制整備の進捗はどうか。</p> <p>(3) ワクチン接種に向けて全国的に様々なシミュレーションや訓練が行われているが、本市としてそれらを検証し、課題や対策を検討しているのか。</p> <p>(4) ワクチン接種について状況に応じて柔軟な対応を望むが本市の考え方はどうか。</p> <p>これまでも取り組んできた有害鳥獣による農作物への被害対策について問う。</p> <p>(1) 猟友会その他団体による2月末までの有害鳥獣の捕獲実績はどうか。</p> <p>(2) 以前から提案しているドローンによる有害鳥獣の追い払いの導入や、新たな駆除方法の調査研究はしているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
10	<p>竹田 幸生 3月4日(木) 14:10~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 かめおか多文化共生センターについて</p>	<p>桂川市長は、令和2年度施政方針の理念2で「多文化共生のまち」を掲げられて、令和2年4月5日発行のキラリ☆亀岡にも大きな見出しで掲載されている。令和2年11月15日に、かめおか多文化共生センターが開設され、亀岡市に暮らしている外国人住民に、生活相談などを通して困りごとや不安を解決する支援を行っている。</p> <p>(1) センター設立の経過はどうか。</p> <p>(2) センターの運営や予算の負担措置はどこが行っているのか。</p> <p>(3) 設立後、実際どのような活動が行われているか。</p> <p>(4) 市長は、多文化共生のさらなる充実に向けて、かめおか多文化共生センターに関わる</p>	<p>市長</p>

		<p>2 多文化共生について</p>	<p>方々からアイデア等の意見を聞くために、積極的に懇談されていると聞いているが、今後どのように施策に反映していくのか。</p> <p>亀岡市に在住する外国籍を持つ方の生活、外国につながりを持つ子どもの教育について、現状確認する。</p> <p>(1) 亀岡市に在住する外国人の数は増えていると聞いている。技能実習生、事業関係、国際結婚等に分けられるが、現状の確認を行う。</p> <p>① 亀岡市に在住する外国人、外国につながりを持つ方の数は。</p> <p>② 国別で、上位5位まではどのような状況か。</p> <p>(2) 外国人に対する市役所各窓口での対応について、以前にも質問を行ったが、その後の状況を確認する。</p> <p>① 各窓口で、外国語が必要な方に対して現在どのような対応がされているのか。</p> <p>② 今後、より充実するには、どのようなことが必要と考えられるか。</p> <p>(3) 台風等の災害時に避難場所へ避難することが近年多くなってきている。外国人に対しての対応を確認する。</p> <p>① 外国人に災害時に対しての情報伝達はどのようにされているのか。</p> <p>② もしも避難した場合、言葉、生活習慣の違い等、対応はどのようにされるのか。</p> <p>(4) 外国人が日常生活の身近な問題で直面するのが、ごみ出しの問題である。一定の対応がされていると聞かすが、現状はどうか。</p> <p>(5) 多くの外国人が在住すれば、小・中・義務教育学校に一定の子どもが通学する。言葉や生活、学習に対する支援等の現状を確認する。</p> <p>① 小・中・義務教育学校での外国籍を持つ子どもの人数は。</p> <p>② 小・中・義務教育学校での外国につながりを持つ子どもの人数は。</p> <p>③ 各学校での支援内容や体制はどうか。</p> <p>④ 幼児期を亀岡で過ごし、その後、低学年まで外国で教育を受け、3、4年生になって再度亀岡に戻って教育を受けるケースの場合、抽象的言語での授業でつまづくことがあると聞く。より丁寧な支援が望まれるがどうか。</p> <p>⑤ 外国人、外国につながりを持つ子どもの教育支援の予算は市町村事業になると聞かすが、亀岡市は事業として予算措置されているのか。</p>	<p>所管部長</p>
		<p>3 通学路の安全について</p>	<p>通学路の道路や歩道橋、地下道の改修工事の安全対策は当然必要である。登下校時は特に事故防止に努めなければならない。</p> <p>(1) 安全性について工事発注時にどのようなことが盛り込まれるのか。</p>	<p>所管部長</p>

		<p>4 JR千代川駅の利便性向上について</p> <p>5 亀岡市中部地域包括支援センターについて</p> <p>6 マンホールカードについて</p> <p>7 千代川小学校増築工事について</p>	<p>(2) 特に通学路になる場合、特別なことが盛り込まれるのか。</p> <p>(3) 特に小学校の通学路の工事に際して、子どもの視線に立った配慮が必要とを感じるがどうか。</p> <p>JR千代川駅は亀岡市バリアフリー基本構想(千代川駅周辺地区)が定められ、事業が進められた。令和3年2月11日に、竣工感謝式が行われ、供用開始となった。しかし、ホーム間移動のバリアフリー化の課題が残る。</p> <p>(1) JR千代川駅東西自由通路の計画が進められているが、進捗状況はどうか。</p> <p>令和3年4月より、以前のように亀岡市中部地域包括支援センターを再設置して、7カ所の包括支援センターで事業実施される。</p> <p>(1) 委託先の体制整備は順調に進んでいるか。</p> <p>全国的に愛好家が各地を訪問して、マンホールカードを収集されている。</p> <p>(1) これまで、マンホールカードはどの程度配布されたのか。</p> <p>(2) 今後も、マンホールカードを作成する計画はあるか。</p> <p>区画整理事業、住宅建設の増加に伴う児童数の増加に対応するため、教室の増築が進められており、仮設教室も設置されている。</p> <p>(1) 増築工事の進捗状況はどうか。</p> <p>(2) 工事に伴う安全性は言うまでもないが、工事従事者の喫煙等が児童に影響しないよう配慮は必要であるがどうか。</p>	<p>所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p> <p>所管部長</p>
11	<p>三上 泉 3月4日(木) 15:05~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 SDGsを基軸とした環境先進都市の取組について</p>	<p>亀岡市はSDGs(持続可能な開発目標)未来都市としてSDGsの目標(17項目、169のターゲット)を2030年までに達成するよう、自治体としての役割を発揮することとなった。同じく2030年を目標年として、プラごみゼロを目指している。脱炭素宣言もなされ、いよいよ環境先進都市として、多種多様な施策の具体化、市民への啓発、参画・協働の働きかけを見通していかなければならない。</p> <p>(1) プラスチック製レジ袋提供禁止条例、ポイ捨て等禁止条例に続く、プラごみゼロに向けた諸施策の今後の見通しとスケジュールは。</p> <p>(2) プラごみゼロに向けた、近隣自治体や企業等との連携・協働の取組の進捗状況と今後の見通しは。</p> <p>(3) 脱炭素まで見通した系統立った市民への啓発、学習の場、市民参画の場、協働の取組の機会などの今後の見通しは。</p> <p>(4) 行政が動いて市民や事業者が従っていると</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 亀岡市における情報化推進について</p>	<p>いう構図から、市民等が積極的に学び、考え、工夫し、行動する機運とシステムを構築する方向に早く移行すべきではないか。</p> <p>亀岡市は情報化推進計画を策定し、市政運営に情報化を効果的に取り組もうとしているが、全ての市民がこの流れに呼応できる状況にあるとは思えない。</p> <p>(1) 情報化推進計画にはあまり触れられていない、市民に対する情報化の周知徹底や、使いやすく分かりやすい利用の仕方など、市民への支援施策についての具体的考えは。</p> <p>(2) 緊急通報システムや位置情報確認サービスなどの安全・安心、市役所までの往復に困難がある場合の各種手続や相談など、高齢者支援の行政サービスの中で、情報化をどのように生かそうと考えているか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 市民に優しい行政サービスや窓口対応について</p>	<p>デジタル化、情報化が進んでも、一人一人の市民の心に寄り添う行政サービスや窓口対応が基本となる。</p> <p>(1) 市役所窓口の対応や各種申請・手続等において、市民から寄せられる、苦情・クレーム・要望にはどのようなものがあるか。</p> <p>(2) 市民対応について各部課で再度総点検を行い、市民に寄り添う心が通う対応を心がけるべきだと考えるが所見は。</p> <p>(3) とりわけ、市民が相談しにくい案件（他人に知られたくないようなこと、生活保護申請など市民からは相談しにくいと感じてしまうこと等）における、市民に寄り添った対応を徹底すべきだと考えるが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 子どもの権利条例を生かした具体的施策について</p>	<p>平成30年12月15日に、「亀岡市子どもの権利条例」が制定された。この条例では、全ての人が人間らしく生きる権利を有していることに加えて、子どもにとって大切な特別の権利が保障されているとして、基本理念と子どもの権利を明記して、それらを守ることをうたっている。コロナ禍において、児童虐待、若年層や女性の自殺などが増加し、経済的困窮者も増えている中で子どもの貧困など、子どもたちを取り巻く状況は大変心配されている。今こそ、条例に基づく、きめ細やかな具体的施策が求められている。</p> <p>(1) 条例を具体化するための基本計画の策定、推進等の進捗状況は。</p> <p>(2) 条例では、11月20日を「亀岡市子どもの権利の日」と設定している、条例制定後2年間の、この日の、児童福祉分野と学校教育分野それぞれの具体的な取組はどのようなものであったか。</p> <p>(3) 条例や基本計画を基にした今後の施策充実の方向性・見通しは。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

			<p>①子どもの貧困についての調査、子どもの貧困対策など、児童福祉、子育て支援、保育等の観点からどのようなことを考えているか。</p> <p>②学校教育、社会教育の分野から、どのようなことを考えているか。</p>	
12	<p>石野 善司 3月4日(木) 15:40~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の総括について</p> <p>2 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレーの実施について</p> <p>3 消防行政（非常備消防）について</p> <p>4 今後の成人式について</p> <p>5 スポーツライミングジム「カメロックス」の現状について</p>	<p>本市は平成23年4月に、NHK大河ドラマ誘致推進協議会を立ち上げ、京都府、兵庫県、福井県の10市2町の行政と民間36団体で誘致活動を展開してきた。NHK放送センターへの要望活動や25万筆の署名活動、ゆかりの地リレーイベントなどを積極的に開催する中、平成30年4月19日、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映が決定し、令和2年1月にドラマ化の実現に至ったが、コロナ禍での放映となった。</p> <p>(1) 市長の所見は。</p> <p>(2) 大河ドラマ放送終了後も光秀公のまちをレガシーとして、どのように発信していくのか。</p> <p>東京オリンピック・パラリンピックを前に、3月25日に福島県から聖火リレーがスタートし、7月まで全国を巡回する。大会組織委員会は、リレー実施時に緊急事態宣言が発令されている場合には、公道のランナー走行の見合せや無観客の式典のみを行うなどの代替案を検討している。</p> <p>(1) 本市では予定どおり実施するのか。</p> <p>(2) ランナーの確保はできているのか。</p> <p>古きよき伝統と長い歴史に裏打ちされ、ひたむきに地域社会に奉仕する消防団員が、誇りと夢と大きな希望を持って郷土を守っている。この輝かしい伝統の業績を次世代まで伝えていく消防団員の将来について問う。</p> <p>(1) 本市の消防団員の定数は、900名であるが充足しているのか。</p> <p>(2) 消防団協力事業所表示制度による団員確保は進んでいるのか。</p> <p>(3) 消防団員の処遇改善は進んでいるのか。</p> <p>(4) 消防ポンプ格納庫の改修整備は進んでいるのか。</p> <p>民法改正により、令和4年度から成人年齢が18歳に引き下げられる。これに伴い、従来20歳で行われてきた成人式をどうするのが地方自治体で課題となっている。</p> <p>(1) 本市では検討しているのか。</p> <p>亀岡市交流会館内に付設されたスポーツライミングジム「カメロックス」について問う。</p> <p>(1) 利用状況は。</p> <p>(2) トラブル等の発生はないか。</p> <p>(3) 安全管理対策は。</p>	<p>市長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

13	<p>三宅 一宏 3月5日(金) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 教育長の教育方針について</p> <p>2 若宮工場の跡地利用について</p> <p>3 職員の能力査定について</p>	<p>教育長が就任されて間もなく、2年が経過しようとしているが、教育長の教育方針について問う。</p> <p>(1) 本市の教育の現状と課題は。</p> <p>(2) (1)の課題に対し、どのように取り組んでこられたのか。</p> <p>(3) 平成31年4月に教育長に就任されるまで、学校現場で教員、さらには校長として長年にわたりご活躍され、特に、部活動の指導、学校生活での生徒指導で大きな実績を残されてきたところであるが、その間に感じたことを、どのように現在の教育行政につなげられているのか。</p> <p>(4) 学校はもちろん、社会教育も重要であると考えるが、学校教育同様に社会教育に対する取組は。</p> <p>(5) 令和3年2月特別議会で提案され可決した「亀岡市みらい教育リサーチセンター条例」で新たに設置される「亀岡市みらい教育リサーチセンター」にかける思いは。</p> <p>(6) GIGAスクール構想によるICT教育が、全国で進められることに対する所見は。</p> <p>(7) 教育長の任期も残すところ1年余りになったが、この1年に対する決意と亀岡市の教育の方向性は。</p> <p>平成31年3月末に、若宮工場は閉鎖されたが、その後の経過について問う。</p> <p>(1) 現状は。</p> <p>(2) 跡地利用の考えは。</p> <p>(3) スポーツのできる運動公園にする考えは。</p> <p>近年、多くの優秀な人材が職員として採用されているが、職員の能力査定について問う。</p> <p>(1) 亀岡市の採用基準は、全てにおいて優秀な人材を採用しており、一芸に秀でた人は、採用していないと思われるが、実際はどうか。</p> <p>(2) 優秀な職員ばかりであれば、仕事の効率は上がり、効率よく市民対応ができると思われるが、市民からはどのように映っているのか。</p> <p>(3) 職員の能力評価をしていると思うが、どのような状況なのか。</p> <p>(4) 優秀な職員も、スキルアップし続ける人材ばかりではないと考えるが、停滞している人材への育成はどのようにしているのか。また、能力のある職員は、自己研さんができて伸びることができるが、そうでない職員は適切な指導、配置転換等を行わなければ、職員として戦力にならない。亀岡市が、よりよいまちになるには、職員の人間力アップが必要であると考えますがどうか。</p>	<p>教育長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
----	--	---	---	--

		<p>4 衛生費について</p> <p>5 公共交通・デマンドタクシーについて</p>	<p>衛生費について問う。</p> <p>(1) 桜塚クリーンセンターの焼却灰に係る契約内容及び業者選定の仕組みは。</p> <p>(2) 焼却灰の運搬費用や運搬回数等はどのような状況なのか。</p> <p>(3) 現在、1者随意契約で運用している事業について、競争入札に移行する考えは。</p> <p>令和2年9月議会の一般質問で、赤坂議員が、デマンドタクシーの試験運用について質問しており、答弁では、「ボランティア運転手の確保等の課題があり、持続可能なものにしていくためには、運転手の手配や運行管理等をタクシー事業者をお願いすることも今後考えられる」とのことであった。</p> <p>(1) 令和3年度当初予算に、デマンドタクシーの予算が全く入っていないが、机上での検討しかできないのか。考えは。</p> <p>(2) 試験運行であれば、500万円くらいでできると考えるがどうか。</p> <p>(3) 今後の課題は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
14	<p>並河 愛子 3月5日(金) 10:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症問題について</p> <p>2 介護保険制度について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症は、今なお、収束の見通しは見えず不安な日々が続いている。厚生労働省は2月4日付けの事務連絡で、8日以降も緊急事態宣言が出されている10都府県に対し、感染者多数地域における高齢者施設の職員への定期的なPCR検査を行うよう通知している。新型コロナウイルス感染症を封じ込めるためにも、定期的なPCR検査は欠かせない。</p> <p>(1) 本市において高齢者施設など社会的検査を実施すべきであり、京都府に対して実施を強く求めるべきではないか。また、作業所やグループホームの職員や入所者に対して市独自でPCR検査を実施すべきであるが、具体的な計画はどうか。</p> <p>(2) 効果的といわれるワクチン接種の日程や実施場所等はどのように計画されているのか。</p> <p>(3) ワクチン接種に対する相談窓口を設置すべきであるが、具体的にはどのように進めていくのか。</p> <p>(4) 新型コロナウイルス感染症の関係で、苦境に立たされているという相談も寄せられている。市民の暮らしや地元商工業者の相談窓口を設置すべきと思うが、具体的な対応策は。</p> <p>令和3年4月から第8期介護保険制度が始まる。</p> <p>(1) 2015年から2019年までの本市の認定率は、京都府と比較して2%から3.1%低い。要因は何か。</p> <p>(2) 介護認定は30日以内と認識しているが、</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 安全な道路行政について</p> <p>4 就学援助制度について</p>	<p>本市の状況はどうか。</p> <p>(3) 介護人材の確保のため、就職フェアや魅力発信フェアを開催し、資格取得や就職支援のために貸付や助成事業を行うとしているが、具体的な計画はどうか。</p> <p>(4) アンケート調査でも、介護保険料の引き下げの願いは強い。保険料の引き下げを行うべきではないか。</p> <p>(5) 介護保険条例の一部を改正する条例案が今議会に提案され、第7段階から第9段階が変更となっている。それぞれの対象人数と負担額はどうか。</p> <p>J R並河駅の大井踏切は通行量が多く、特に夕方は混み合い、歩行者が通行しにくい状態になっている。歩道部分がなく、大変危険な状況であり、安全な踏切道の改良が急がれる。</p> <p>(1) 現状認識はどうか。</p> <p>(2) 歩行者が安心して歩ける歩道部分が必要である。早急な対策をすべきではないか。</p> <p>子どもの貧困が深刻化している中で、就学援助制度の拡充が求められる。また、コロナ禍で子育て世代の収入減少など厳しい状況が続く。</p> <p>(1) 現在の小・中学校の利用者数は。</p> <p>(2) 周知方法は。</p> <p>(3) 国の制度の対象となっているクラブ活動費・生徒会費・PTA会費も対象とすべきではないか。また、対象とするならば、具体的な積算は。</p> <p>(4) 中学生のデリバリー弁当が就学援助の対象と聞くが、昨年1～3年生の利用状況はどの程度であったのか。</p> <p>(5) これまで就学援助金の支給は学校での対面支払いとなっていたが、令和3年度から振り込みと聞く。具体的にはどのように変わるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
15	<p>菱田 光紀 3月5日(金) 11:10～</p> <p>※一問一答</p>	1 市長の政治姿勢について	<p>かめおか霧の芸術祭に関連してK I R I C A F Eが実施され、芸術のみならず農業など、様々な取組が模索されている。</p> <p>(1) K I R I C A F Eの運営状況(運営主体、開催目的、頻度、参加状況など)はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 京都丹波/亀岡 夢コスモス園内の出店エリアや野水池駐車場が、コスモス園開催時以外は使われておらず、もったいないと思う。K I R I C A F Eと連動して活用できないか。</p> <p>(3) 新年度予算で、新規事業として「移動販売設備(キッチンカー)導入支援事業」が盛り込まれている。これらの場所をキッチンカーがベースキャンプとして常時出店できるよ</p>	市長 所管部長

			<p>うな取組ができないか。また、夢コスモス園内の出店エリアを料飲関係者に出店していただき、相乗効果を上げる工夫が必要だと思うが所見は。</p>	
		2 かめおか霧のテラスについて	<p>かめおか霧のテラスに、多くの市民が訪れている。一方、霧のテラス周辺や霧のテラスまでの道中で、たばこのポイ捨てやごみの散乱が気になる場所である。</p> <p>(1) 霧のテラスの利用状況は。</p> <p>(2) 霧のテラス周辺等でのポイ捨て禁止の啓発は、どのようにしているのか。</p> <p>(3) 例えば、若木の家から霧のテラスまでの間において、行政から呼びかけてクリーン作戦のような啓発活動ができないか。</p>	市長 所管部長
		3 農林行政について	<p>新年度予算の新規事業「地域担い手応援事業」として「地域営農担い手条件整備事業経費」が計上されている。</p> <p>(1) 事業の目的とその概要は。</p> <p>(2) 「実質化された京力農場プランの中核的担い手として位置づけられた認定農業者等」とあるが、こういった農業者を指すのか。</p> <p>亀岡市土づくりセンターの活用による、循環型社会の実現が急務である。</p> <p>(3) 土づくりセンターに持ち込まれる堆肥の資源は何か。</p> <p>(4) 土づくりセンターでつくられた堆肥は、亀岡市内でどのように活用しているのか。</p> <p>(5) 循環型社会の一翼を担う土づくりセンターとして、亀岡市内にある様々な有機資材を活用し、名実ともに土づくりに効果のある堆肥が製造できるような取組にすべきではないか。</p>	市長 所管部長
		4 通学路の安全対策について	<p>通学路の安全対策については、令和2年12月議会一般質問でもただしたところである。過日の新聞記事に、亀岡中学校区でつつじヶ丘小学校から亀岡小学校への校区変更実施を前提として、通学路の安全点検が道路の安全点検の中でなされたと掲載されていた。</p> <p>(1) 関連の主な点検箇所はどこか。</p> <p>(2) 「横断歩道を3回渡らなければならない場所」の安全確保には、どのような対策が必要と考えているのか。</p> <p>(3) 通学路の安全確保のためにも、歩道橋設置が必要だと考えるが所見は。</p>	市長 教育長 所管部長
16	木曾 利廣 3月5日(金) 13:00~ ※一問一答	1 会計年度任用職員制度について	<p>国は、働き方改革の中で、同一労働同一賃金を推進するため、自治体で働く非正規職員、臨時職員について、昨年4月1日から「会計年度任用職員制度」が開始され、本市においても、令和元年12月議会で条例が制定された。昨年3月議会で</p>	市長 所管部長

		<p>今後の運用で、フルタイム勤務（熟練者）の採用も考えるべきであると質問したが、今年度の採用実績について問う。</p> <p>(1) 経験年数が長く、保育士等の経験豊富な長時間勤務の可能な人材確保は、待機児童の解消と、全ての保育士の労働環境を守る上で大切であると考えているがどうか。</p> <p>(2) コロナ禍により、生活が厳しい中、女性の社会進出の推進や保育ニーズの確保、また、本市が、子育てしやすい移住・定住を積極的に推進する都市となるためにも、さらに人材確保が大切であると考えているがどうか。</p> <p>2 交通安全について</p> <p>市道馬堀駅国道線の国道9号野条交差点と、府道王子並河線広道交差点の中間に位置する交差点横の事故防止と通学路の安全対策について問う。</p> <p>(1) 数年前から、地元自治会・地元商店街・地元区では、府民公募型の信号機設置を地元府議会議員に要望してきた経緯があるが設置に至ってない。事故が多く危険性が増しているが、通学路にもなり、国道の渋滞時には、抜け道となっており交通量もかなり多い。住民は信号機設置を切望しているが、現状認識と信号機を設置する場合の問題点は。</p> <p>3 コロナ対策について</p> <p>新型コロナウイルス感染症の経済対策は国、京都府に加えて、本市の対策として、第一弾、第二弾、第三弾と順調に進んでいると考える。今後、事業者の経営支援と従業員の雇用対策を考えなければ長期の対策にならないと考えるが、今後の対策について問う。</p> <p>(1) 小規模事業者の雇用対策に対する補助金の考えは。</p> <p>4 ワクチン接種について</p> <p>新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は全自治体にとって未経験の一大事業である。コロナ禍で医師、看護師が不足する中、全国の市町村が実施主体となり、ワクチン接種ができるような会場と医師等の人員確保が必要であり、加えて扱いの難しいワクチンの適切な管理、運用も必要となる。全住民のうち希望者に対し、2回のワクチン接種が必要であり、行政の経験不足による混乱が想定されるが、本市の今後の取組について問う。</p> <p>(1) 3月以降の場所の確保はできているのか。</p> <p>(2) 医師、看護師の確保はできているのか。</p> <p>(3) 本市担当課の設置状況と電話やインターネット等での予約に対応する要員は確保できているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>	
17	大塚 建彦 3月5日(金)	1 緊急事態宣言発令時の市役	<p>京都府における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて、令和3年1月14日から2月</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>4 既存集落まちづくり区域指定について</p>	<p>(4) 令和2年に健康福祉部において新設された「福祉なんでも相談窓口」との関連は。</p> <p>(5) 本事業は高齢、障がい、子ども、生活困窮、引きこもりなどの制度ごとに分かれており、財政支援を一体的に実施するとあるが、亀岡市としては、住宅問題、公共交通による移動支援等、全庁的な支援体制の必要な整備の組立てはどのように行うのか。</p> <p>平成30年4月1日、市街化調整区域内の既存集落である保津地区に対し、亀岡市長は区域と予定建築物の用途を指定して自己用住宅等の建築を可能とする制度の認定を行った。</p> <p>(1) 令和3年2月現在、亀岡市内における既存集落まちづくり区域指定の現状は。</p> <p>(2) 指定地区内の新規住宅等の許可状況は。</p> <p>(3) 申請が不許可とされた事例はあるか。</p> <p>(4) 旭町の区域指定手続の申請状況は。</p> <p>(5) 新規就農者対策として、一軒家ではなく就農者が共同で生活できるような住宅建設の許可はできないか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 亀岡市部設置条例の一部改正について</p>	<p>令和3年2月特別議会において亀岡市部設置条例の一部を改正する条例の制定について議案が提出された。市長は提案理由として、第5次亀岡市総合計画を着実に推進する体制を構築するため、政策企画部、環境先進都市推進部、市民生活部を設置し、それに伴う分掌事務の一部についても再編整備を行うと説明された。</p> <p>(1) 政策企画部とは、どのような機能を持つのか。</p> <p>(2) 福祉部門は複雑多岐に渡っており、次年度に向けて多くの事業計画が策定されている。こうした様々な制度を一体的に取りまとめる必要があると考えるが、新しい機構にはこうした流れは見受けられない。福祉に先進的に取り組む市町では企画課等の名称を見受けるが、より専門性が必要な場所だけに、本市でも設置に向けて検討する考えは。</p> <p>(3) 環境先進都市推進部の構成と、具体的役割は。</p> <p>(4) 市民が関係する窓口は同じ部にまとめることにより、市民負担、行政負担は減少すると考えるが、市民生活部の構成と具体的な役割はどのようなものか。</p> <p>(5) 分掌事務の一部について再編整備を行うとあるが具体的な内容は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>6 サンガスタジアムにおける障がい者就労支援について</p>	<p>サンガスタジアムにおける障がい者の就労支援については、令和2年度に公式戦の現場で就労体験という形で実施し好評を得た。</p> <p>(1) 令和3年度における就労者支援に関する取組の予定は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>(2) 就労に対する報酬の予算、算定基準及び支給方法は。</p> <p>(3) 同時開催される駅北マルシェなどへの就労について、働きかける考えは。</p>	
18	<p>松山 雅行 3月5日(金) 14:10~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 中学校の部活動について</p> <p>2 通学路の安全対策について</p> <p>3 阪神地域との連携強化に向けた国道423号の整備について</p> <p>4 大阪・関西万博について</p>	<p>学校の働き方改革を踏まえた部活動改革の方策案が文部科学省から出されたが、本市の教員の働き方及び部活動について問う。</p> <p>(1) 部活動の役割とは何か。</p> <p>(2) 市における教員の部活動参加の現状は。</p> <p>(3) 部活動指導員の任用状況は。</p> <p>(4) 子どもを第一に考えた、亀岡における部活動の在り方は。</p> <p>2月18日から、千代川小学校前の市道川関小林線、府道から南行の右左折禁止の時間指定の交通本規制を実施いただいた。あわせてガードパイプや側溝の蓋かけを順次実施いただいている。今後の対策について問う。</p> <p>(1) 本規制後の車の侵入状況は。</p> <p>(2) 今後の速度抑制に対する自治会及び関係機関との協議進捗は。</p> <p>京都府の将来に必要な広域道路ネットワークにも位置づけられている国道423号は、物流、防災、人流(観光)の機能を有し、京都府中部地域と阪神地域を繋ぐ大きな役割を担う幹線道路であるが、法貴バイパスの開通時期は未定である。今後の整備について問う。</p> <p>(1) 法貴バイパスの令和3年度京都府予算の確保額は。</p> <p>(2) 今年度の整備計画の詳細は。</p> <p>(3) 重要物流道路と代替・補完路とは何か。</p> <p>(4) 現在、代替・補完路に指定されていない重利から豊能町までの区間について、指定されるべきだと考えるがどうか。</p> <p>(5) 国道423号は第一次緊急輸送道路に指定されているが、無電柱化に向けての動きはどうか。</p> <p>2025年に大阪で二度目の大阪・関西万博(2025年日本国際博覧会)が開催される。大阪だけでなく、関西の行政や企業、団体がワンチームで様々な取組を検討され、本市にとっても好機だと考える。SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業に選定された本市の、大阪・関西万博に対する考え方について問う。</p> <p>(1) 本市と大阪・関西万博のつながりについて、どのように考えているか。</p> <p>(2) 本市への経済効果や万博後の影響をどのように考えているか。</p> <p>(3) 亀岡市の三大観光を仮想空間でアピールするなど、サテライト会場に名乗りをあげるこ</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

			とが本市にとっても必要と考えるが所見は。	
19	浅田 晴彦 3月5日(金) 15:05~ ※一問一答	1 消防団活動 について 2 JR千代川 駅の整備につ いて 3 小型家電リ サイクル回収に ついて 4 亀岡川東学 園通学路の街路 灯設置について 5 レンタサイ クルについて	<p>亀岡市消防団の活動について問う。</p> <p>(1) 4月から新体制になる消防団の活動は、どのように計画されているのか。</p> <p>(2) 消防団の訓練等が実施できない現状の中で、4月から新入団員が入ってきたとき、昨年入団された消防団員も含め、基本訓練ができていないことから、各班単位で書面による訓練を考えてはどうか。</p> <p>JR千代川駅の今後の整備について問う。</p> <p>(1) JR千代川駅の自由通路及びエレベーターの設置等の計画及び進捗状況は。</p> <p>(2) JR千代川駅東口のトイレ整備を計画してはどうか。</p> <p>小型家電リサイクル回収について問う。</p> <p>(1) 小型家電リサイクル回収ボックスに、業者が捨てたと思われる大型家電が放置されていたが、その対応は。</p> <p>(2) 今後、小型家電リサイクル回収の方法や取組の予定は。</p> <p>亀岡川東学園通学路の街路灯設置について問う。</p> <p>(1) 亀岡川東学園の通学路について、交通量が増加している府道亀岡園部線の馬路町から千歳町の区間に、街路灯設置計画を進めてもらえないか。</p> <p>レンタサイクルについて問う。</p> <p>(1) 電動自転車のレンタサイクル事業の現状は。</p> <p>(2) スマートフォン(アプリ)を使用できない方への対応は。</p> <p>(3) 亀岡市内の観光案内等、書面での案内はあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
20	小松 康之 3月5日(金) 15:40~ ※一問一答	1 ヤングケア ラーについて	<p>昨年12月から実施されている国の実態調査(全国公立中学校1,000校)では、本市の学校は抽出されなかった。家族介護者等のヤングケアラーも、コロナ禍で過大な負担を強いられている。このようなヤングケアラーに対し、12月議会一般質問以降、どのような対策を講じてきたのかを問う。</p> <p>(1) 本市独自の実態調査を行ったか。</p> <p>(2) ケースの発見と情報の共有、支援体制、市民への啓発について</p> <p>① ケースを発見したり、本人から相談を受けた場合はどのように対応していくのか。</p> <p>② これまでの本市の要保護児童対策地域協議会の中で、ヤングケアラー事案の取扱いの有</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>2 防災対策について</p>	<p>無は。あればどのように取り扱ったのか。</p> <p>③福祉部門と教育機関との連携は、要対協以外では具体的にどのようになっているのか。</p> <p>④12月議会で、ヤングケアラーの概念が地域社会で広く認識される必要があると答弁されたが、地域社会への啓発等は実施したのか。</p> <p>⑤亀岡市子どもの権利条例には、教育を受ける権利を保障している。市の責務として、ヤングケアラーに対し、積極的な支援をすべきと考えるが所見は。</p> <p>2月13日、凍てつく深夜に福島県沖地震が発生した。災害発生は季節・昼夜を問わないが、今回のケースは特にコロナ禍の避難所運営も含め、本市の今後の防災対策に貴重な参考事例になる。</p> <p>(1)交通機関が止まっている深夜に大災害が発生し停電した場合、職員の招集と避難所への派遣にどう対処するのか。</p> <p>(2)特に高齢者や障がい者等において、深夜の停電時に避難所までの誘導をどうするのか。</p> <p>(3)環境省はトラブル回避のため、避難所のペット同行可否のチェックリストを作成し、近く都道府県に通知するとの報道があった。</p> <p>①ペット同行避難点検チェックリストの内容は。</p> <p>②本市の避難所では、ペット同行避難は可能なのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 ポスト「麒麟がくる」について</p>	<p>念願の大河ドラマ「麒麟がくる」が終わり、市民も様々な感想を抱いた。コロナ禍で異例のドラマ展開であったが、しっかりと振り返りが必要と思う。ドラマを通じて光秀公ゆかりの地が全国にあることが紹介されたが、放映後の本市のPRについて問う。</p> <p>(1)最終回の本能寺の変でも本市の見せ場がほとんどなく、ドラマ後の紀行で本市が紹介されることもなかったが、今後、光秀公と亀岡市をどのように結び付けていくのか。また、亀岡市に亀山城があったことをどのようにPRしていくのか。</p> <p>(2)楽天ふるさと納税クラウドファンディングでは、目標をはるかに上回る寄附があった。「光秀公のまち亀岡」の名を全国に轟かせ、反撃の狼煙を上げたい!との表題があり、「光秀公のまち亀岡」をこのままでは終わらせない…「光秀公のまち亀岡」のその先へとも記載があった。今後の事業展開は。</p> <p>(3)長岡京市では、昨年、ガラシャ祭が中止となったが、実行委員会ではYouTubeで有名講師による時代考証や、城の紹介、史実を参考にした動画、シンポジウムなど、10本以上の内容を発信された。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>4 移住・定住促進事業について</p> <p>5 教育行政について</p>	<p>①本市でも光秀まつりが中止となったが、それに代わる企画はどうであったか。</p> <p>②大河ドラマの効果をこれからの光秀まつりにどのように生かしていくのか。</p> <p>コロナ禍で、働き方や生活様式、さらに住環境への関心も大きく変わってきている。この変化に即応できる体制づくりは重要である。来年度も事業の充実を図っているが、どのように移住者を増やすかを問う。</p> <p>(1) 昨年行った本市の認知度調査の結果は。</p> <p>(2) その調査結果をどのように生かしているのか。</p> <p>(3) 転出者、U・Iターン者へのインタビュー調査とは。</p> <p>(4) その調査結果をどのように生かしていくのか。</p> <p>先月2月16日、市議会議員団研修会において、京都精華大学のウスビ・サコ学長より「多文化共生について」と題して講演があった。第5次亀岡市総合計画にも国際交流・多文化共生が掲げられているが、学校教育分野における多文化共生について、外国人の子どもたちの様子と就学状況を問う。</p> <p>(1) 学齢相当の外国人の子ども数と変化は。</p> <p>(2) 主な国籍・地域は。</p> <p>(3) 不就学の子どもはいるか。</p> <p>(4) どのような課題があるか。</p> <p>(5) サコ氏は、多文化共生社会を作るには地域社会の取組が大事であると述べられたが、学校ではどのように教育しているのか。</p> <p>I C T支援員の配置やタブレット端末等の配備が迫り、I C T教育の推進が加速してきた。12月議会で質問した「学校教育の情報化推進計画」の策定について再度問う。</p> <p>(6) G I G Aスクール構想を推進する上で、教員のI C T教育の共通理解や、様々な場面における対処法などにおいて、情報化推進計画または同推進プランは必要と思うが、策定するのか。またはそれに代わる計画等が既にあるのか。</p> <p>(7) あるとすれば、I C T教育の目指す目標、工程を問う。</p> <p>12月議会で質問した、教職員の業務の効率化を図る統合型校務支援システムについて問う。</p> <p>(8) 今年度中に統合型校務支援システムの整備率を0%から100%にしていきたいとの答弁であったが、現在の整備率は。</p> <p>(9) 同システムは、I C T利用の不得意な教職員でも利用はできるのか。</p> <p>「令和2年度亀岡市教育委員会点検・評価報告書」P29 目標4 安全・安心で充実した教育</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>教育長 所管部長</p>
--	--	--	---	--

			<p>環境の整備について問う。</p> <p>(10) 「目指す姿・目的」では、学校図書の充実と時代に順応した教育用資機材の充実とある。また、「実施事業の内容」では、教育の情報化に向けた学習資機材の充実とある。実態との乖離についての所見は。</p> <p>(11) 内部評価は「A」、外部評価も「A」であるが、外部評価の委員意見には、評価の低いものも見受けられる。それを含め、教育用資機材が不十分な中、どのようにして「A」評価が付けられたのか。</p>	
--	--	--	--	--